

各位

上場会社名 シダックス 株式会社
 代表者 代表取締役社長 志太 勤一
 (コード番号 4837)
 問合せ先責任者 取締役 経理財務本部長 兼 IR担当 宮川 聡男
 (TEL 03-5784-8909)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月21日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	226,500	11,500	10,900	4,000	104.48
今回発表予想(B)	218,000	8,600	7,800	400	9.94
増減額(B-A)	△8,500	△2,900	△3,100	△3,600	
増減率(%)	△3.8	△25.2	△28.4	△90.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	226,072	11,209	10,667	△10,039	△262.25

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,500	1,300	1,100	1,100	28.73
今回発表予想(B)	7,800	2,000	1,700	△2,600	△64.60
増減額(B-A)	300	700	600	△3,700	
増減率(%)	4.0	53.8	54.5	△336.4	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	7,829	2,515	2,312	△16,235	△424.09

修正の理由

(1)連結業績

売上高につきましては、経済環境の急激な悪化に伴う個人消費の冷え込みに加え、カラオケ市場規模が縮小傾向にある中、同業他社との競争が激化したことなどにより、お客様数・お客様単価ともに減少し、レストランカラオケ事業における既存店売上高は、前年対比95%程度での推移となりました。また、給食事業においても、受託先の合理化政策による解約及び契約内容の見直しなどの影響を受け、当初予想を下回る結果となりました。

営業利益、経常利益につきましては、レストランカラオケ事業での広告・宣伝の効率化や新規出店及びリニューアル工事の延期に加えて、給食事業においても、一元物流導入率の向上を図り“食の安心・安全”を一層強化するとともに、販売費及び一般管理費の適正化によるコスト縮小に努めてまいりましたが、売上高の減少を補うまでには至りませんでした。

当期純利益につきましては、平成21年4月20日付で公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」に関連し、減損損失2,020百万円を特別損失に計上することから、当期純利益400百万円となる見込みであります。

(2)個別業績

売上高につきましては、概ね計画通りに進捗いたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、事務管理部門において部門統合による人員配置の平準化や旅費交通費・通信費等の経費削減を行い、販売費及び一般管理費の適正化が予想以上に進捗したため、予想を上回る結果となりました。

当期純利益につきましては、平成21年4月20日付で公表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」に関連し、子会社株式評価損3,963百万円を特別損失に計上することから、当期純損失2,600百万円となる見込みであります。

※配当につきましては、当社の配当に対する基本方針「安定配当」の観点から、期末配当は1株につき15円の配当を予定しております。(配当の決定は定時株主総会終了後開催予定の取締役会にて正式決定いたします。)なお、個別財務諸表上の利益剰余金はマイナスとなる見込みであり、期末配当につきましては、その他資本剰余金からの配当を予定しております。

(注)上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上